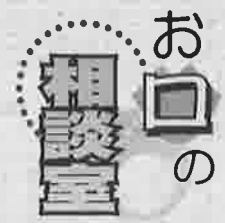


唾液がたまり「粘液嚢胞」に



【問い】 食事中に誤って下唇をかんでしまいました。その後、下唇に水ぶくれのようなものができて、一度つぶれましたがまた膨らんできました。これは何でしょうか。(長崎市、32歳女性)

誤ってかみ下唇に水ぶくれ

回答者

長崎市坂本一丁目
長崎大生命医科学域(歯学系)
歯科法医学分野助教

山下 裕美



【答へ】質問の状況から、「粘液嚢胞」が疑われます。私たちの口の中は、大唾液腺と小唾液腺から分泌される唾液によって潤っています。大唾液腺は耳下腺、顎下腺、舌下腺のことです。小唾液腺は、あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、口唇、口蓋、口蓋腺、頬腺などと呼ばれています。

誤って下唇をかんでしまったことで、口唇腺が傷付き唾液が漏れ出し、たまった唾液により水ぶくれのような袋状のものを形成したと考えられます。この袋状のものは、薄い線維性の組織でできています。このため、再度かんでしまつとつぶれやすく、つぶれ

ると中から粘液(たまつた唾液)が出てきます。そのまま治ることもありますが再発する場合があります。よく起きる部位は、下唇や舌の裏側(舌下面)といわれています。

また、小唾液腺だけでなく大唾液腺でも発生します。舌下腺から流出した唾液が口底部(舌と下顎の間の部分)にたまり、発生した粘液嚢胞を「ガマ腫」といいます。「ガマ」はガマガエルのことです。この状態がちょうど、カエルの喉の部分の様子に似ていることが語源です。

粘液嚢胞の治療法としては、主に摘出術を行います。唾液が漏れ出す原因となっている傷付いた小唾液腺や、その周辺の唾液腺を除去します。予後は再発しやすいといわれていますが、適切な処置を行えば治癒します。ガマ腫の場合は「開窓術」といって、袋の一部を開けた状態にして治療することがあります。まずは、かかりつけの歯科医院を受診しましょう。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒8552-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。